

南三陸町

平成 27 年度

「南三陸町のこれからのまちづくり」意向調査

調査結果  
(案)

南三陸町

# 目次

1. 調査概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査の方法.....	1
(3) 配布・回収結果.....	1
(4) 調査項目.....	2
(5) 本報告の見方.....	2
2. 調査結果.....	3
(1) あなたの現在のお住まいは、次のうちどれですか。.....	3
(2) 年齢.....	3
(3) 性別.....	4
(4) あなたは、今後どこに住みたいですか。.....	4
(5) 現在の就業場所は、どこですか。.....	6
(6) 今後、就業したい場所はどこですか。.....	7
(7) あなたが南三陸町に住み続けるために特に必要な条件（就業先や町内環境に関するもの）・取り組みは何ですか。.....	9
(8) どのような職種で働きたいですか。.....	12
(9) あなたには現在お子さんが何人いますか。また、理想とする子どもの数は何人ですか。.....	14
(10) あなたが、南三陸町において子育てをする上で、重要となるものは何ですか。.....	17
(11) あなたが、南三陸町において妊娠・出産・子育てする上での課題は何ですか。.....	20
(12) 現在の南三陸町の生活環境に満足をしていますか。.....	21
(13) 現在の生活環境のどのような点に満足していますか。.....	24
(14) 現在の生活環境のどのような点に不満を持っていますか。.....	26
(15) あなたが、南三陸町に暮らし続ける上で、力を入れるべきと考える施策・取り組みは何ですか。.....	28
(16) これからの南三陸町が目指すべきまちの姿や、その実現のための具体的な取り組み等について、ご意見・ご提案を自由に記入してください。.....	31



# 1. 調査概要

## (1) 調査の目的

旧志津川町と旧歌津町の合併によって平成 17 年に誕生した本町では、合併後の新たなまちづくりの指針として「南三陸町総合計画」を策定し、これにもとづきまちづくりを進めてきました。平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災による甚大な被害を受け、これまでのまちづくりが困難になったことから、復興を最優先と位置づける「南三陸町震災復興計画」を策定し、以降はこれにもとづき、復興まちづくりに取り組んできました。

復興期から発展期への過渡期に差しかかるとともに、当初の総合計画の目標年次が近づき、加えて本町を取り巻く社会経済情勢が急速に変化していることから、改めて本町が向かうべき方向性を見直し、町民の共通認識として示すことが求められています。このような背景から本町では現在上述の二つの計画を踏襲し発展させたものとする次期総合計画の策定を進めています。

策定においては、現在の南三陸町での生活実態を的確かつ十分に把握したく、この度本意識調査を実施しました。なお、これからの少子・高齢化社会の進展を踏まえたときに、特に今後の地域の担い手となる若い世代の率直な意見をお伺いしたいと考え、本意識調査は若年層(20～39 歳)を対象とさせていただきました。

## (2) 調査の方法

対象者	町内に住所を持つ 20～39 歳の男女
抽出方法	住民基本台帳から対象者全員を抽出
対象者数	2,434 人
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査時期	平成 27 年 9 月

## (3) 配布・回収結果

配布数：A	回収数（有効回答のみ）：B	回収率（B/A）
2,434	711	29.2%

#### **(4) 調査項目**

##### ①ご自身について

- ・現在の居住地
- ・年齢
- ・性別
- ・今後住みたい場所

##### ②就業について

- ・現在の就業場所
- ・今後の就業場所の希望
- ・南三陸町に住み続けるために特に必要な条件
- ・希望する職種

##### ③子ども・子育てについて

- ・現在のお子さんの数・理想とする子どもの数
- ・南三陸町において子育てをする上で、重要となるもの
- ・南三陸町において妊娠・出産・子育てをする上での課題

##### ④生活環境について

- ・現在の南三陸町的生活環境の満足度
- ・現在の生活環境の満足している点
- ・現在の生活環境の不満な点

##### ⑤これからのまちづくりについて

- ・南三陸町に暮らし続ける上で、力を入れるべき施策・取り組み
- ・これからの南三陸町が目指すべきまちの姿や、その実現のための具体的な取り組み

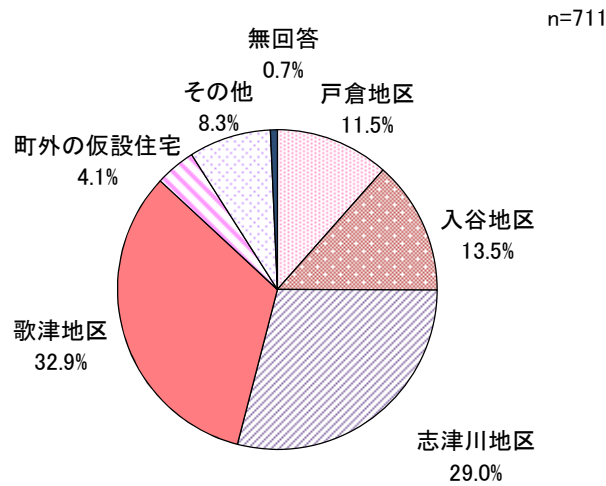
#### **(5) 本報告の見方**

- ・図表中の (n=\* (\*は自然数)) と属性の後の ( ) 内は、集計母数を表しています。
- ・原則として、図表の単位は%としています。
- ・回答割合 (%) は、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しています。そのため、回答割合の合計が 100.0%にならない場合があります。

## 2. 調査結果

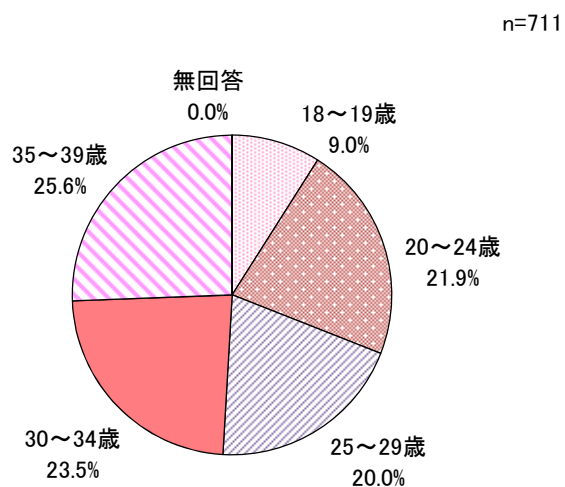
### (1) あなたの現在のお住まいは、次のうちどれですか。

- ・現在の居住地の最も多かった回答は、「歌津地区」が 32.9%、次いで「志津川地区」が 29.0%、「入谷地区」が 13.5%、「戸倉地区」が 11.5%となっています。



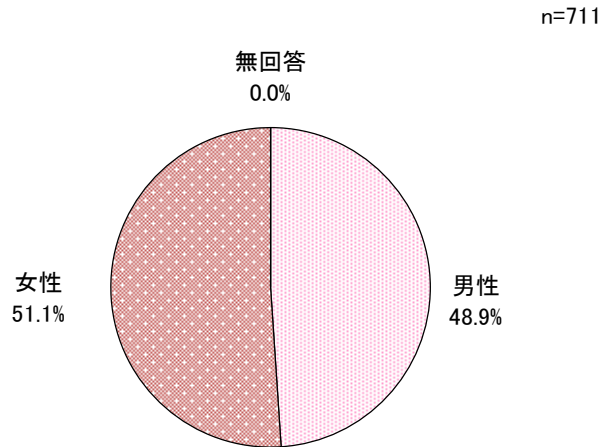
### (2) 年齢

- ・年齢の最も多かった回答は、「35～39歳」が 25.6%、次いで「30～34歳」が 23.5%、「20～24歳」が 21.9%、「25～29歳」が 20.0%となっています。



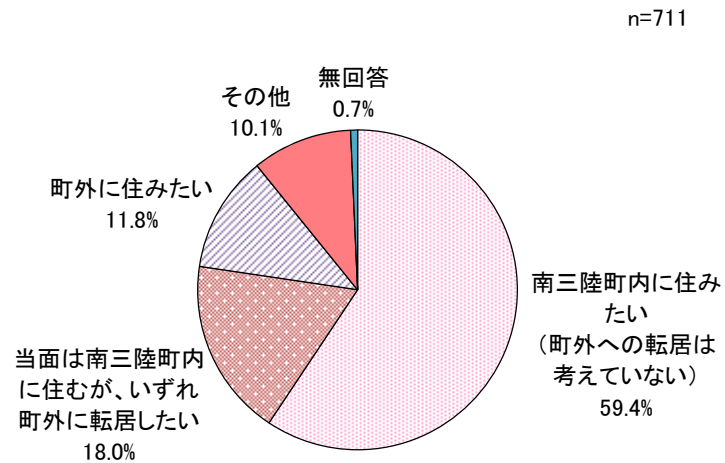
### (3) 性別

・回答者の性別は、「男性」が48.9%、「女性」が51.1%となっています。



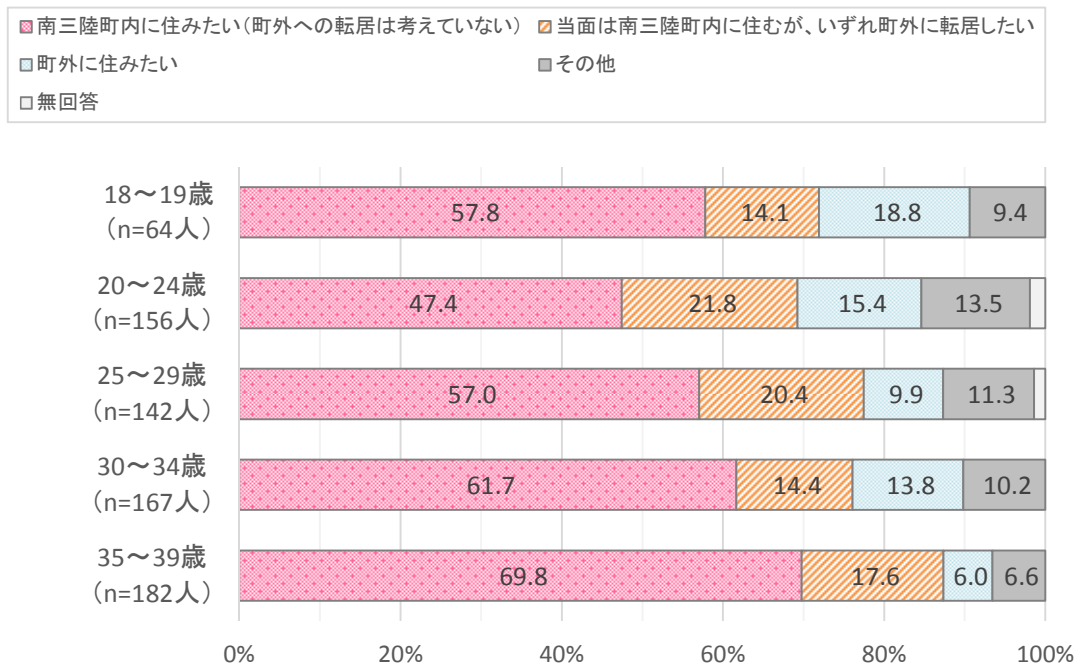
### (4) あなたは、今後どこに住みたいですか。

・今後住みたい場所の最も多かった回答は、「南三陸町内に住みたい（町外への転居は考えていない）」が59.4%、次いで「当面は南三陸町内に住むが、いずれ町外に転居したい」が18.0%、「町外に住みたい」が11.8%となっています。



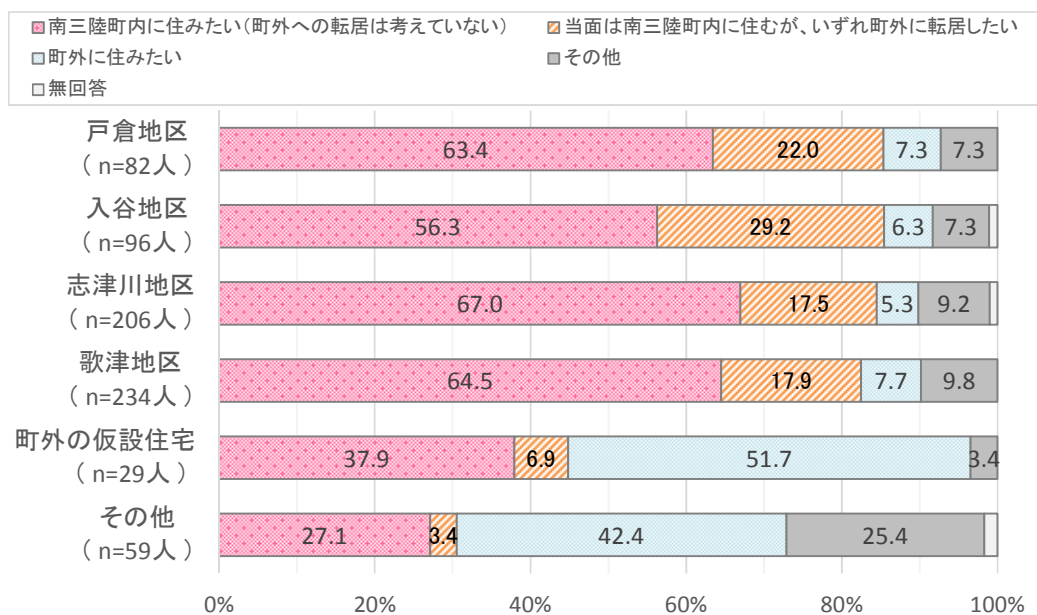
## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、「南三陸町内に住みたい（町外への転居は考えていない）」の回答は、「35～39歳」で69.8%、「30～34歳」で61.7%とそれぞれ6割超となっています。その他の年齢においても45%超となっています。
- ・一方、「当面は南三陸町内に住むが、いずれ町外に転居したい」の回答は、「20～24歳」で21.8%と、他の年齢よりも多くなっています。



## 《 地区別 》

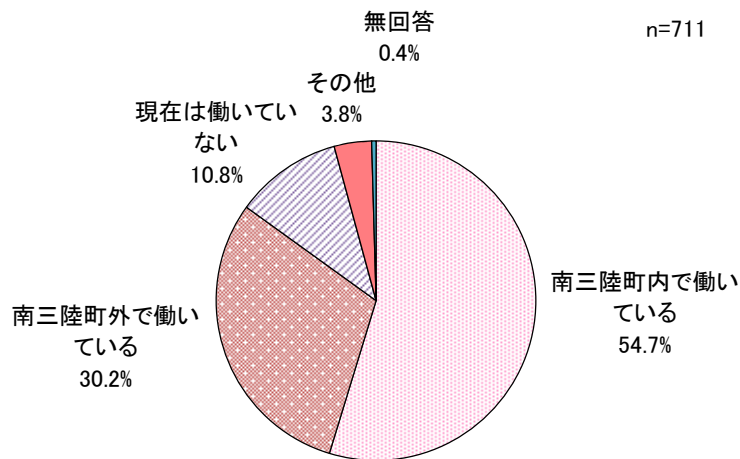
- ・地区別でみると、「南三陸町内に住みたい（町外への転居は考えていない）」の回答は、「志津川地区」で67.0%と最も多く、次いで「歌津地区」の64.5%、「戸倉地区」の63.4%となっています。
- ・一方、「町外の仮設住宅」で最も多かった回答は、「町外に住みたい」が51.7%、次いで「南三陸町内に住みたい（町外への転居は考えていない）」が37.9%と、他地区とは異なる傾向を示しています。





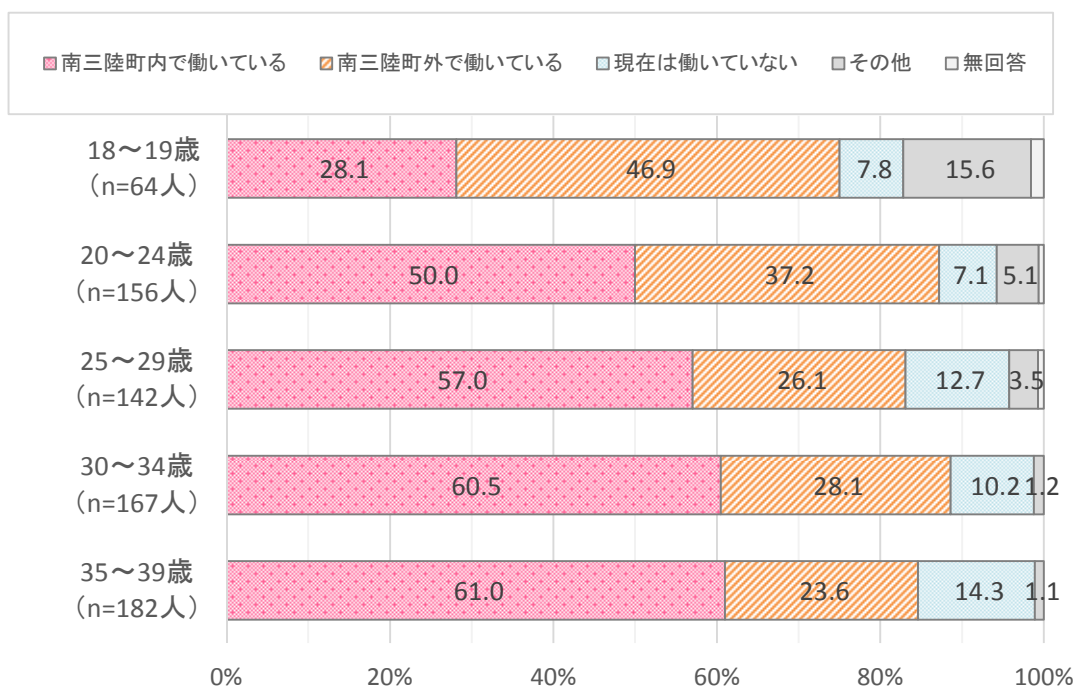
**(5) 現在の就業場所は、どこですか。**

- ・現在の就業場所の最も多かった回答は、「南三陸町内で働いている」が54.7%、次いで「南三陸町外で働いている」が30.2%、「現在は働いていない」が10.8%となっています。



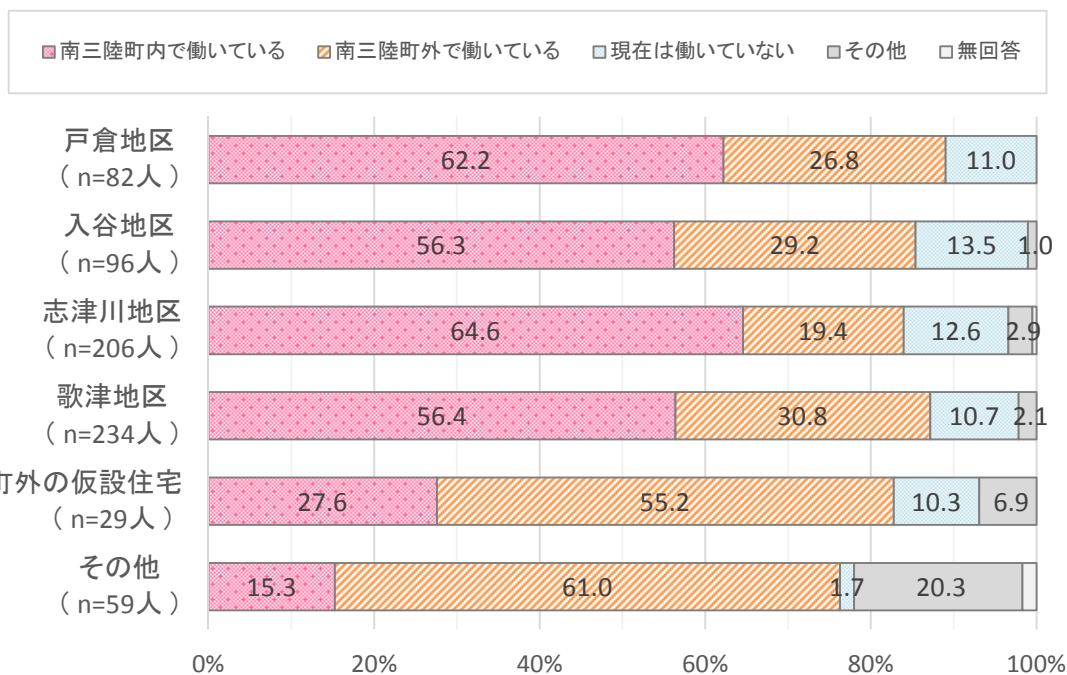
**《 年齢別 》**

- ・年齢別でみると、「南三陸町内で働いている」の回答は、「20～39歳」の各年齢で5割以上となっていますが、「18～19歳」では28.1%にとどまっています。
- 一方、「南三陸町外で働いている」の回答は、「18～19歳」で46.9%と最も多く、次いで「20～24歳」で37.2%となっています。「25～39歳」の各年齢では3割に満たない割合となっています。



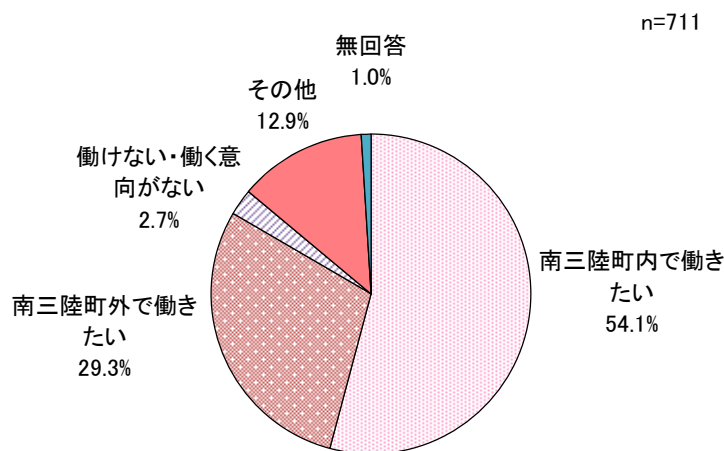
## 《 地区別 》

- ・地区別でみると、「南三陸町内で働いている」の回答は、町内の各地区で5割超となっていますが、「町外の仮設住宅」では27.6%にとどまっています。
- ・一方、「南三陸町外で働いている」の回答は、「町外の仮設住宅」で55.2%と最も多く、次いで「歌津地区」で30.8%となっています。



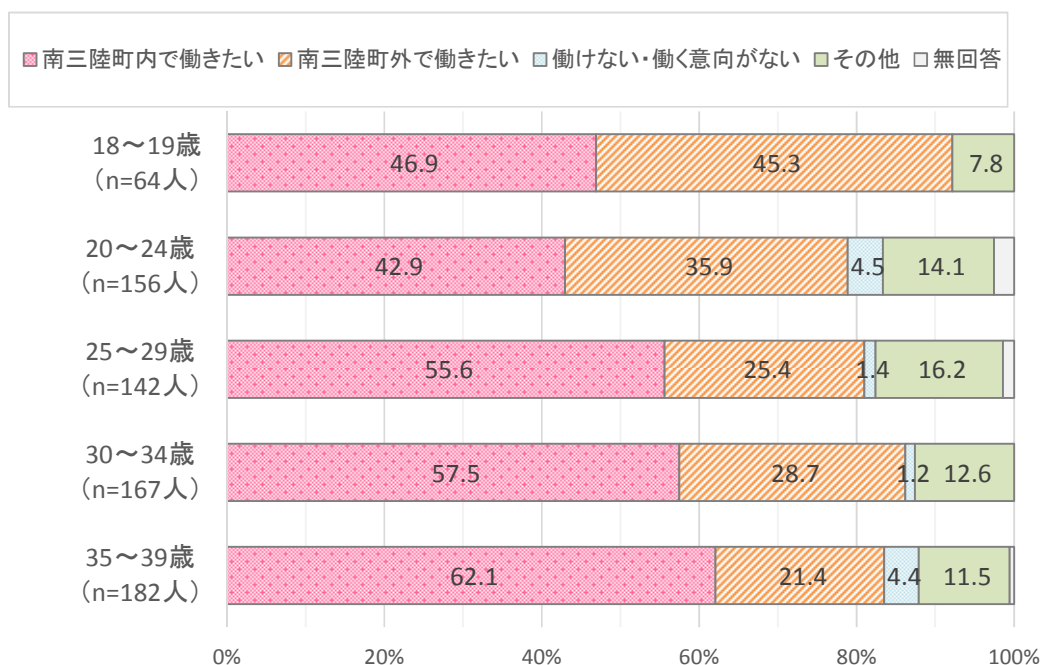
## (6) 今後、就業したい場所はどこですか。

- ・今後、就業したい場所の最も多かった回答は、「南三陸町内で働きたい」が54.1%、次いで「南三陸町外で働きたい」が29.3%、「働けない・働く意向がない」が2.7%となっています。



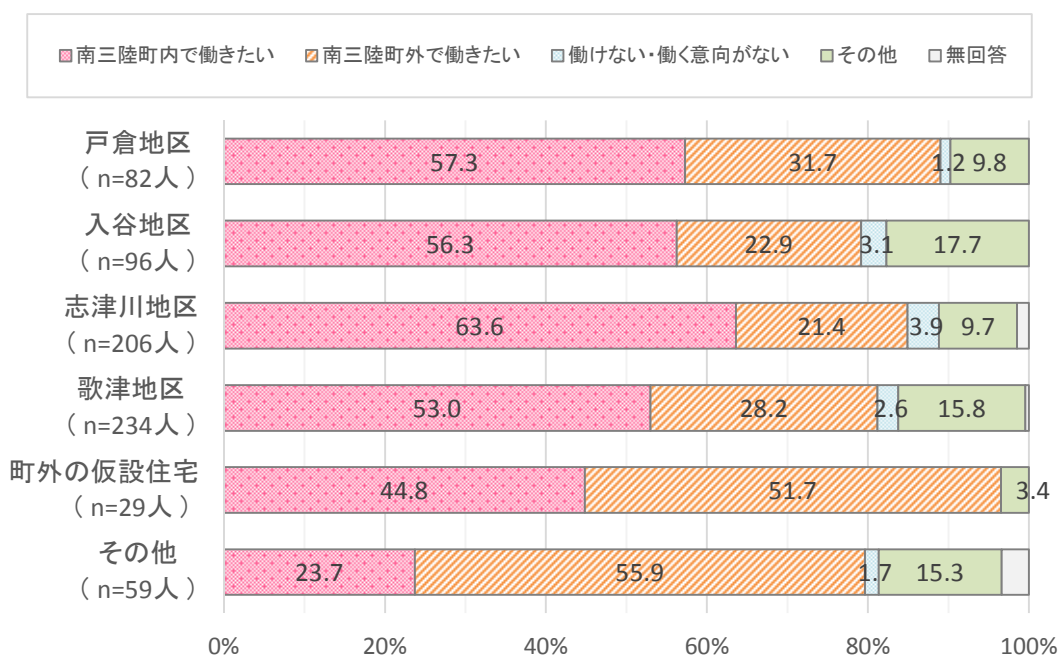
## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、「南三陸町内で働きたい」の回答は、全年齢で4割超となっています。特に「35～39歳」では62.1%と最も多く、次いで「30～34歳」で57.5%、「25～29歳」で55.6%となっています。
- ・一方、「南三陸町外で働きたい」の回答は、「18～19歳」で45.3%と最も多く、次いで「20～24歳」で35.9%となっています。



## 《 地区別 》

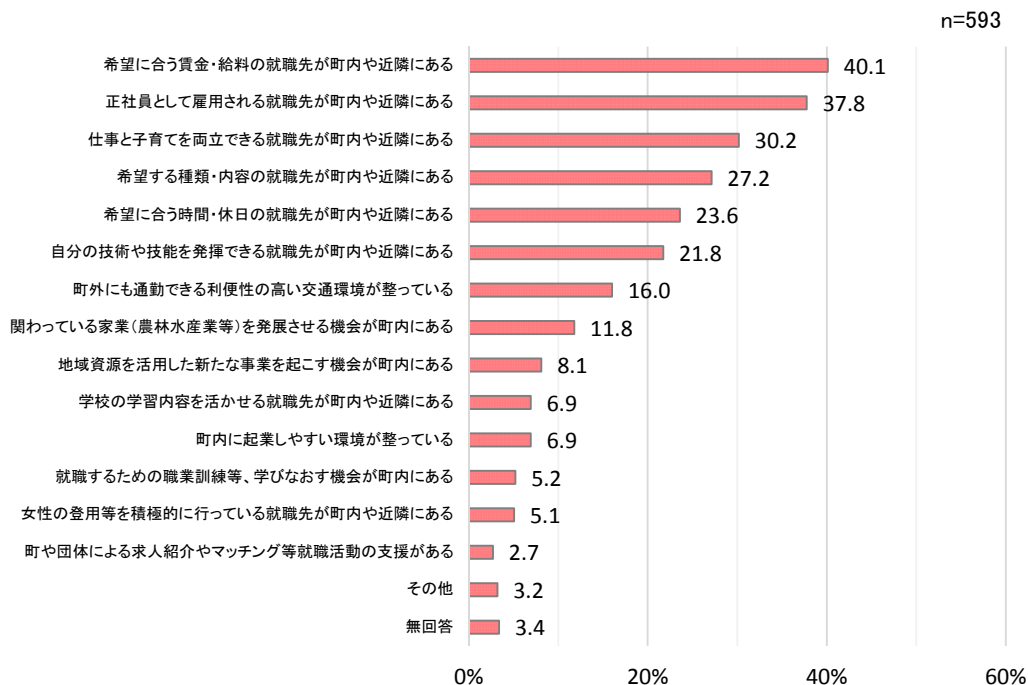
- ・地区別でみると、「南三陸町内で働きたい」の回答は、全地区で4割超となっています。特に「志津川地区」で63.6%と最も多く、次いで「戸倉地区」で57.3%、「入谷地区」で56.3%となっています。
- ・一方、「南三陸町外で働きたい」の回答は、「町外の仮設住宅」で51.7%と最も多く、町内の各地区と比べて20ポイント以上の開きがあります。



< (6) において「南三陸町内で働きたい」「南三陸町外で働きたい」のいずれかを選択した方のみにお聞きします。>

**(7) あなたが南三陸町に住み続けるために特に必要な条件（就業先や町内環境に関するもの）・取り組みは何ですか。**

- ・南三陸町に住み続けるために特に必要な条件で最も多かった回答は、「希望に合う賃金・給料の就職先が町内や近隣にある」が 40.1%、次いで「正社員として雇用される就職先が町内や近隣にある」が 37.8%、「仕事と子育てを両立できる就職先が町内や近隣にある」が 30.2%となっています。
- ・一方、最も少なかった回答は、「町や団体による求人紹介やマッチング等就職活動の支援がある」が 2.7%、次いで「女性の登用等を積極的に行っている就職先が町内や近隣にある」が 5.1%、「就職するための職業訓練等、学びなおす機会が町内にある」が 5.2%となっています。



## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、「希望に合う賃金・給料の就職先が町内や近隣にある」「正社員として雇用される就職先が町内や近隣にある」の回答が、「20～39歳」の各年齢で上位3条件内に入っています。
- ・「仕事と子育てを両立できる就職先が町内や近隣にある」の回答が、「25～39歳」の各年齢で上位3条件内に入っています。
- ・「18～19歳」で最も多かった回答は、「自分の技術や技能を發揮できる就職先が町内や近隣にある」「希望する種類・内容の就職先が町内や近隣にある」それぞれの33.9%となっています。
- ・一方、「町や団体による求人紹介やマッチング等就職活動の支援がある」「就職するための職業訓練等、学びなおす機会が町内にある」それぞれの回答は、全年齢で1割未満と少なくなっています。

選 択 肢 (%)	産 業 等 が 町 内 に あ る 機 会 が あ る	関 わ っ て い る 家 業 （ 農 林 水 産 業 等 ） を 発 展 さ せ る 機 会 が あ る	地 域 資 源 を 活 用 し た 新 た な 機 会 が あ る	就 職 先 が 町 内 や 近 隣 に あ る	学 校 の 学 習 内 容 を 活 か せ る	正 社 員 と し て 雇 用 さ れ る 機 会 が あ る	希 望 に あ う 賃 金 ・ 給 料 の 就 職 先 が 町 内 や 近 隣 に あ る	希 望 に あ う 時 間 ・ 休 日 の 就 職 先 が 町 内 や 近 隣 に あ る	自 分 の 技 術 や 技 能 を 發 揮 で き る 就 職 先 が 町 内 や 近 隣 に あ る	希 望 す る 種 類 ・ 内 容 の 就 職 先 が 町 内 や 近 隣 に あ る	女 性 の 登 用 等 を 積 極 的 に 行 っ て い る 就 職 先 が 町 内 や 近 隣 に あ る	仕 事 と 子 育 て を 両 立 で き る 就 職 先 が 町 内 や 近 隣 に あ る	町 外 に も 通 勤 で き る 利 便 性 の 高 い 交 通 環 境 が あ る	就 職 す る た め の 職 業 訓 練 等 ・ 学 び お す 機 会 が 町 内 に あ る	町 や 団 体 に よ る 求 人 紹 介 や マ ッ チ ン グ 等 就 職 活 動 の 支 援 が あ る	町 内 に 起 業 し や す い 環 境 が あ る	そ の 他	無 回 答
18～19歳 (n=59人)	11.9	10.2	25.4	27.1	32.2	16.9	33.9	33.9	3.4	15.3	25.4	5.1	3.4	15.3	0.0	0.0		
20～24歳 (n=123人)	6.5	4.9	10.6	36.6	36.6	23.6	31.7	30.9	2.4	24.4	13.0	3.3	3.3	9.8	3.3	3.3		
25～29歳 (n=115人)	8.7	7.0	7.8	45.2	45.2	28.7	19.1	25.2	10.4	31.3	15.7	5.2	3.5	4.3	4.3	4.3		
30～34歳 (n=144人)	14.6	9.7	1.4	33.3	45.8	22.9	15.3	25.7	5.6	35.4	16.0	4.9	1.4	5.6	2.1	4.9		
35～39歳 (n=152人)	15.8	9.2	1.3	41.4	36.8	23.0	17.1	24.3	3.3	34.9	15.1	7.2	2.6	4.6	4.6	2.6		

## 《 地区別 》

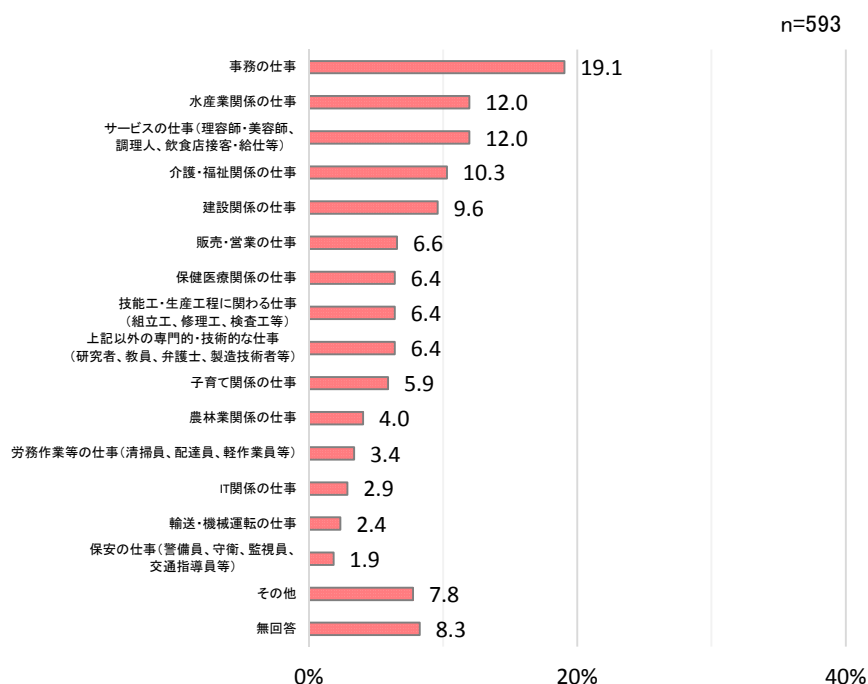
- ・地区別でみると、「希望に合う賃金・給料の就職先が町内や近隣にある」「正社員として雇用される就職先が町内や近隣にある」それぞれの回答が、全地区で上位2条件以内に入っています。
- ・「仕事と子育てを両立できる就職先が町内や近隣にある」の回答は、「入谷地区」、「志津川地区」、「歌津地区」、「町外の仮設住宅」のそれぞれで2~3番目に多くなっています。
- ・「戸倉地区」では、「希望する種類・内容の就職先が町内や近隣にある」が30.1%と、他地区よりも多くなっています。
- ・「就職するための求人紹介やマッチング等就職活動の支援がある」の回答は、「町外の仮設住宅」で21.4%と、他地区と比べて15ポイント以上高くなっています。
- ・一方、「学校の学習内容を活かせる就職先が町内や近隣にある」「女性の登用等を積極的に行っている就職先が町内や近隣にある」「町や団体による求人紹介やマッチング等就職活動の支援がある」「町内に起業しやすい環境が整っている」の回答は、全地区で1割未満と少なくなっています。

選 択 肢 (%)	関わっている産業等が町内にある	地域資源を活用した新たな事業を起す機会が町内にある	学校の学習内容を活かせる就職先が町内や近隣にある	正社員として雇用される就職先が町内や近隣にある	希望に合う賃金・給料の就職先が町内や近隣にある	希望に合う時間・休日の就職先が町内や近隣にある	自分の技術や技能を發揮できる就職先が町内や近隣にある	希望する種類・内容の就職先が町内や近隣にある	女性の登用等を積極的に行っている就職先が町内や近隣にある	仕事と子育てを両立できる就職先が町内や近隣にある	町外にも通勤できる利便性の高い交通環境が整っている	就職するための職業訓練等、学びなおす機会が町内にある	町や団体による求人紹介やマッチング等就職活動の支援がある	町内に起業しやすい環境が整っている	その他	無回答
戸倉地区 (n=73人)	19.2	8.2	5.5	37.0	32.9	16.4	8.2	30.1	4.1	21.9	15.1	4.1	4.1	9.6	4.1	4.1
入谷地区 (n=76人)	13.2	9.2	9.2	44.7	43.4	28.9	21.1	23.7	2.6	30.3	22.4	3.9	2.6	5.3	2.6	0.0
志津川地区 (n=175人)	9.7	6.9	8.0	39.4	41.7	26.9	22.9	28.0	6.9	31.4	12.6	3.4	3.4	8.6	2.9	3.4
歌津地区 (n=190人)	13.7	10.0	1.6	37.9	40.5	24.2	21.6	24.7	5.3	35.3	15.8	6.3	1.6	4.7	2.6	2.6
町外の仮設住宅 (n=28人)	3.6	7.1	3.6	25.0	42.9	17.9	25.0	21.4	0.0	25.0	25.0	21.4	3.6	3.6	10.7	10.7
その他 (n=47人)	4.3	4.3	23.4	29.8	38.3	14.9	40.4	38.3	4.3	19.1	14.9	2.1	2.1	10.6	2.1	4.3

< (6) において「南三陸町内で働きたい」「南三陸町外で働きたい」のいずれかを選択した方のみにお聞きします。 >

**(8) どのような職種で働きたいですか。**

- ・ 働きたい職種で最も多かった回答は、「事務の仕事」が 19.1%、次いで「水産業関係の仕事」「サービスの仕事（理容師・美容師、調理人、飲食店接客・給仕等）」それぞれが 12.0%、「介護・福祉関係の仕事」が 10.3%となっています。
- ・ 一方、最も少なかった回答は、「保安の仕事（警備員、守衛、監視員、交通指導員等）」が 1.9%、次いで「輸送・機械運転の仕事」が 2.4%、「IT 関係の仕事」が 2.9%となっています。



## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、「事務の仕事」の回答が、全年齢で最も多くなっています。
- ・「サービスの仕事」の回答は、「18～34歳」の各年齢で、2～3番目に多くなっています。
- ・「水産業関係の仕事」の回答は、「20～39歳」それぞれの年齢で、2～3番目に多くなっています。
- ・一方、「保安の仕事」「輸送・機械運転の仕事」「IT関係の仕事」それぞれの回答は、各年齢ともに少なくなっていますが、「18～19歳」では「IT関係の仕事」が10.2%と3番目に多くなっています。

選 択 肢 (%)	農 林 業 関 係 の 仕 事	水 産 業 関 係 の 仕 事	介 護 ・ 福 祉 関 係 の 仕 事	子 育 て 関 係 の 仕 事	保 健 医 療 関 係 の 仕 事	I T 関 係 の 仕 事	事 務 の 仕 事	販 売 ・ 営 業 の 仕 事	保 安 の 仕 事 (警 備 員、守 衛、監 視 員、 交 通 指 導 員 等)	サ ー ビ ス の 仕 事 (理 容 師・ 美 容 師、調 理 人、飲 食 店 接 客・給 仕 等)	輸 送 ・ 機 械 運 転 の 仕 事	技 能 工 ・ 生 産 工 程 に 関 わ る 仕 事 (組 立 工、修 理 工、 検 査 工 等)	建 設 関 係 の 仕 事	労 務 作 業 等 の 仕 事 (清 掃 員、配 達 員、軽 作 業 員 等)	上 記 以 外 の 専 門 的 ・ 技 術 的 な 仕 事 (研 究 者、教 員、弁 護 士、製 造 技 術 者 等)	そ の 他	無 回 答
18～19歳 (n=59人)	3.4	8.5	13.6	3.4	6.8	10.2	20.3	6.8	3.4	13.6	1.7	3.4	10.2	3.4	8.5	15.3	8.5
20～24歳 (n=123人)	0.8	10.6	10.6	6.5	4.9	0.8	15.4	5.7	1.6	13.0	2.4	5.7	7.3	2.4	10.6	8.9	11.4
25～29歳 (n=115人)	3.5	19.1	8.7	4.3	4.3	3.5	21.7	7.8	2.6	13.0	1.7	7.0	7.8	4.3	5.2	7.0	8.7
30～34歳 (n=144人)	4.9	11.1	11.1	6.9	6.9	2.8	15.3	5.6	0.7	12.5	3.5	7.6	11.1	4.2	4.2	5.6	9.0
35～39歳 (n=152人)	6.6	9.9	9.2	6.6	8.6	1.3	23.0	7.2	2.0	9.2	2.0	6.6	11.2	2.6	5.3	6.6	4.6

## 《 地区別 》

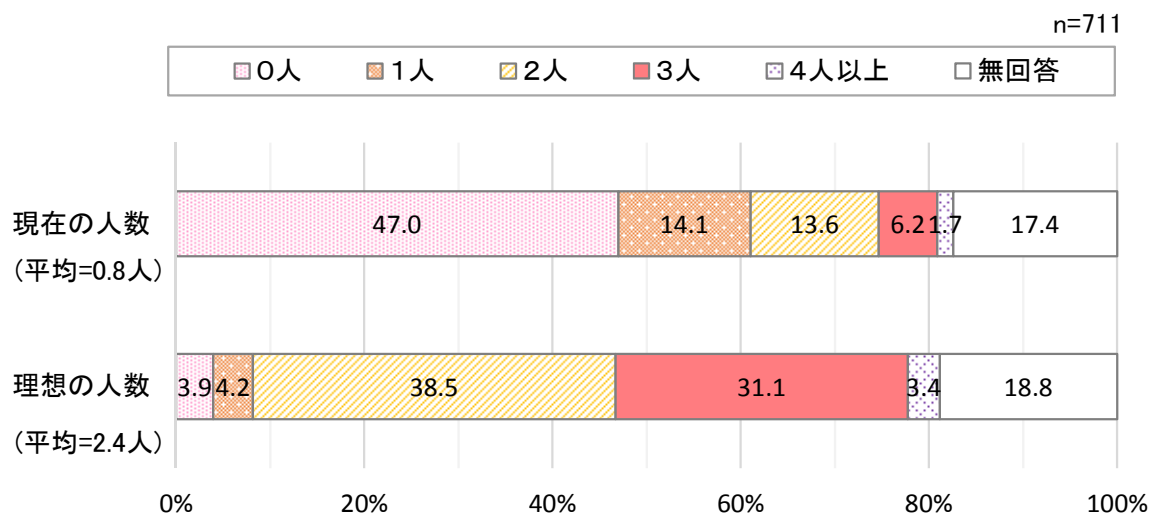
- ・地区別でみると、「事務の仕事」の回答が、「町外の仮設住宅」を除く町内の各地区で最も多くなっています。
- ・「町外の仮設住宅」の最も多かった回答は、「サービスの仕事」「建設関係の仕事」それぞれが14.3%となっています。
- ・一方、「保安」「輸送・機械運転」の仕事は、各地区ともに少なくなっています。

選 択 肢 (%)	農 林 業 関 係 の 仕 事	水 産 業 関 係 の 仕 事	介 護 ・ 福 祉 関 係 の 仕 事	子 育 て 関 係 の 仕 事	保 健 医 療 関 係 の 仕 事	I T 関 係 の 仕 事	事 務 の 仕 事	販 売 ・ 営 業 の 仕 事	保 安 の 仕 事 (警 備 員、守 衛、監 視 員、 交 通 指 導 員 等)	サ ー ビ ス の 仕 事 (理 容 師・ 美 容 師、調 理 人、飲 食 店 接 客・給 仕 等)	輸 送 ・ 機 械 運 転 の 仕 事	技 能 工 ・ 生 産 工 程 に 関 わ る 仕 事 (組 立 工、修 理 工、 検 査 工 等)	建 設 関 係 の 仕 事	労 務 作 業 等 の 仕 事 (清 掃 員、配 達 員、軽 作 業 員 等)	上 記 以 外 の 専 門 的 ・ 技 術 的 な 仕 事 (研 究 者、教 員、弁 護 士、製 造 技 術 者 等)	そ の 他	無 回 答
戸倉地区 (n=73人)	4.1	17.8	15.1	4.1	2.7	1.4	20.5	4.1	4.1	11.0	2.7	9.6	11.0	1.4	5.5	5.5	4.1
入谷地区 (n=76人)	10.5	6.6	9.2	3.9	1.3	2.6	27.6	10.5	2.6	7.9	0.0	6.6	9.2	6.6	9.2	11.8	5.3
志津川地区 (n=175人)	2.9	9.7	8.0	6.3	3.4	2.3	19.4	5.1	1.1	13.1	1.7	7.4	10.9	4.0	7.4	8.0	8.6
歌津地区 (n=190人)	3.2	17.4	13.2	7.4	10.0	3.2	17.9	6.8	1.6	10.5	4.2	5.8	8.4	2.1	2.6	3.7	7.9
町外の仮設住宅 (n=28人)	3.6	3.6	3.6	3.6	10.7	7.1	7.1	10.7	0.0	14.3	0.0	7.1	14.3	3.6	7.1	17.9	21.4
その他 (n=47人)	2.1	2.1	4.3	4.3	14.9	4.3	12.8	6.4	2.1	19.1	0.0	0.0	6.4	4.3	14.9	14.9	12.8



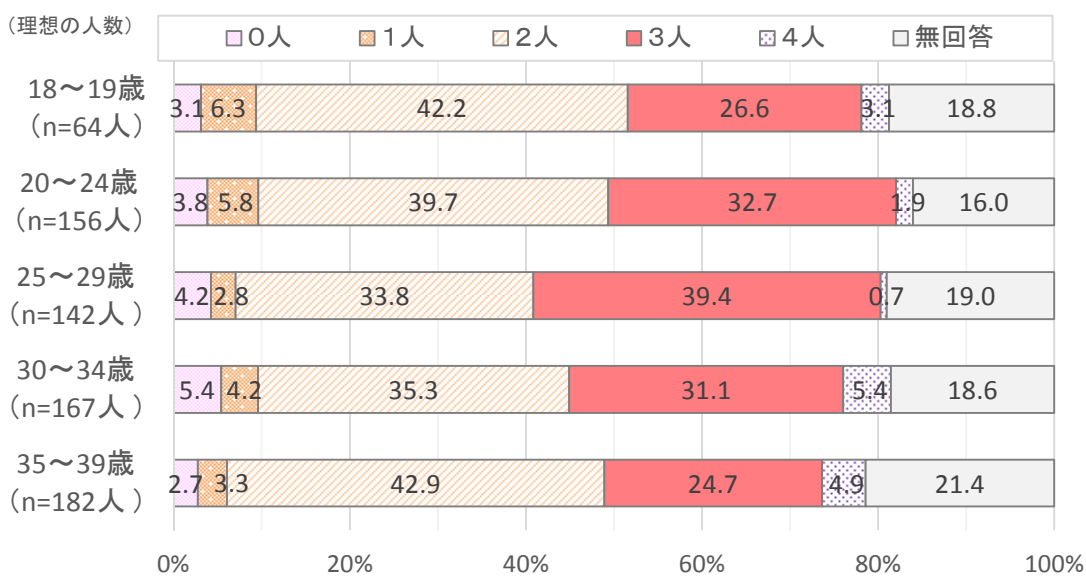
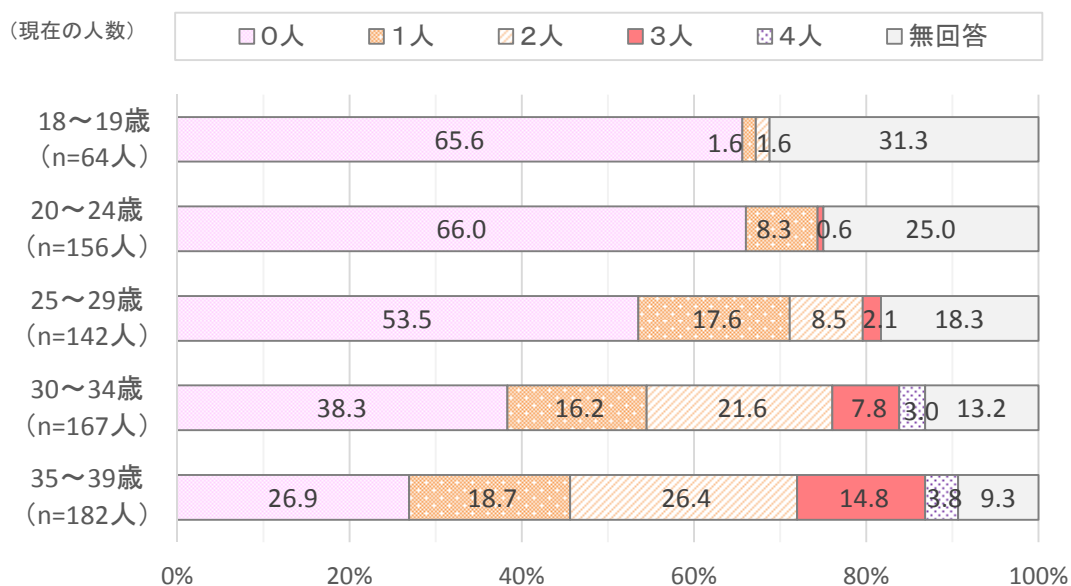
(9) あなたには現在お子さんが何人いますか。また、理想とする子どもの数は何人ですか。

- ・「現在の子ども的人数」の最も多かった回答は、「0人」が47.0%、次いで「1人」14.1%、「2人」13.6%となっています。
- ・「理想とする子ども的人数」の最も多かった回答は、「2人」が38.5%、次いで「3人」が31.1%、「1人」が4.2%となっています。
- ・回答における「現在の子ども的人数」の平均は0.8人、それに対して「理想の子ども的人数」の平均2.4人となっており、1.6人の開きがあります。



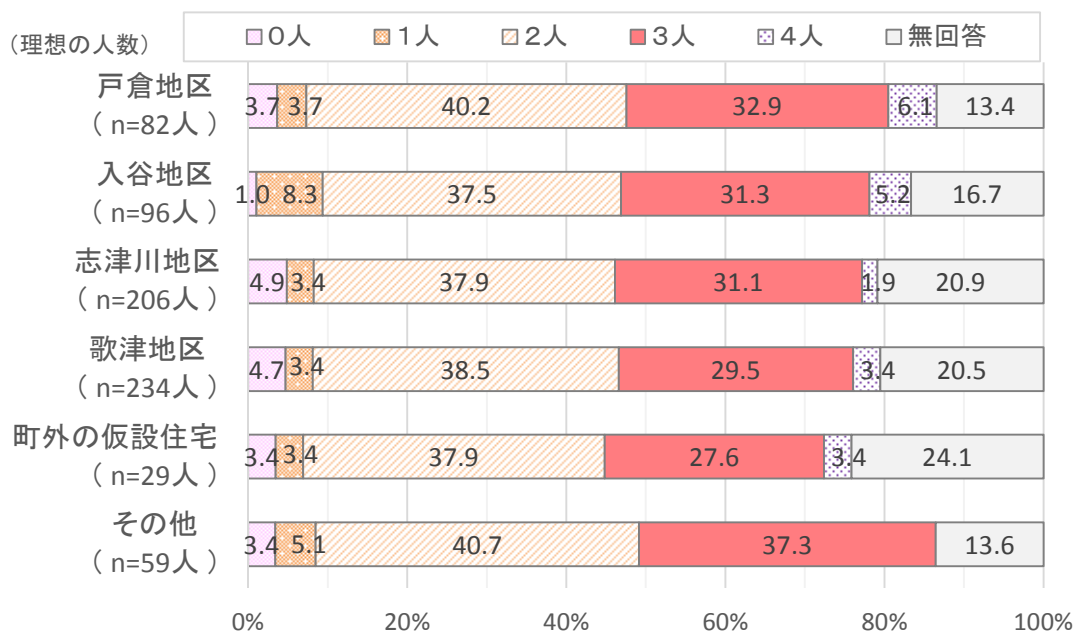
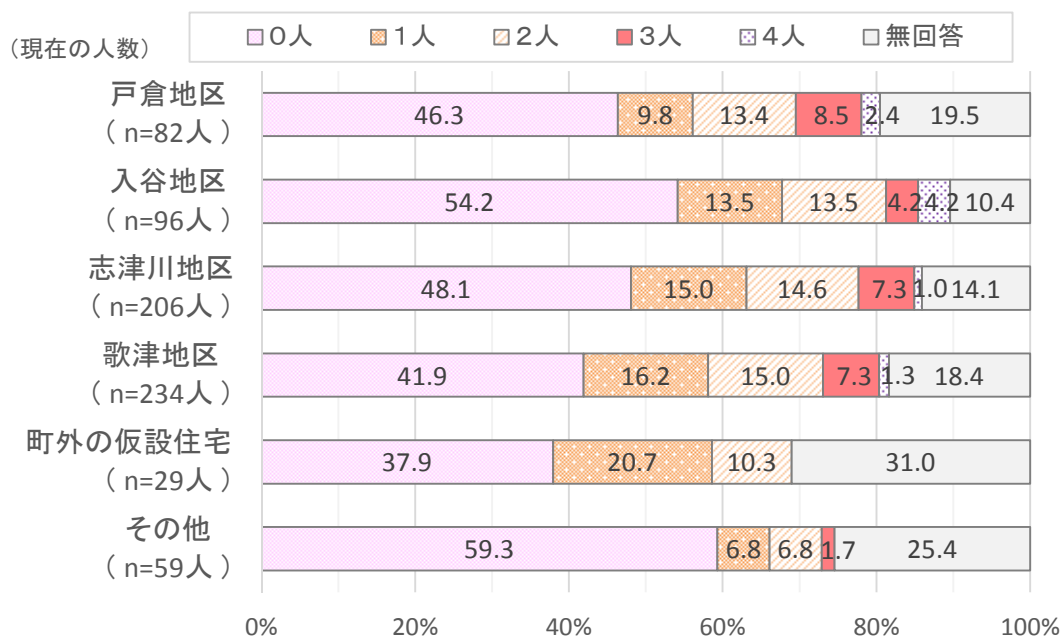
## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、「現在の子どもの人数」の最も多かった回答は、全年齢で「0人」となっています。
- ・一方、「理想の子どもの人数」の最も多かった回答は、「25～29歳」を除く各年齢で「2人」、「25～29歳」では「3人」となっています。



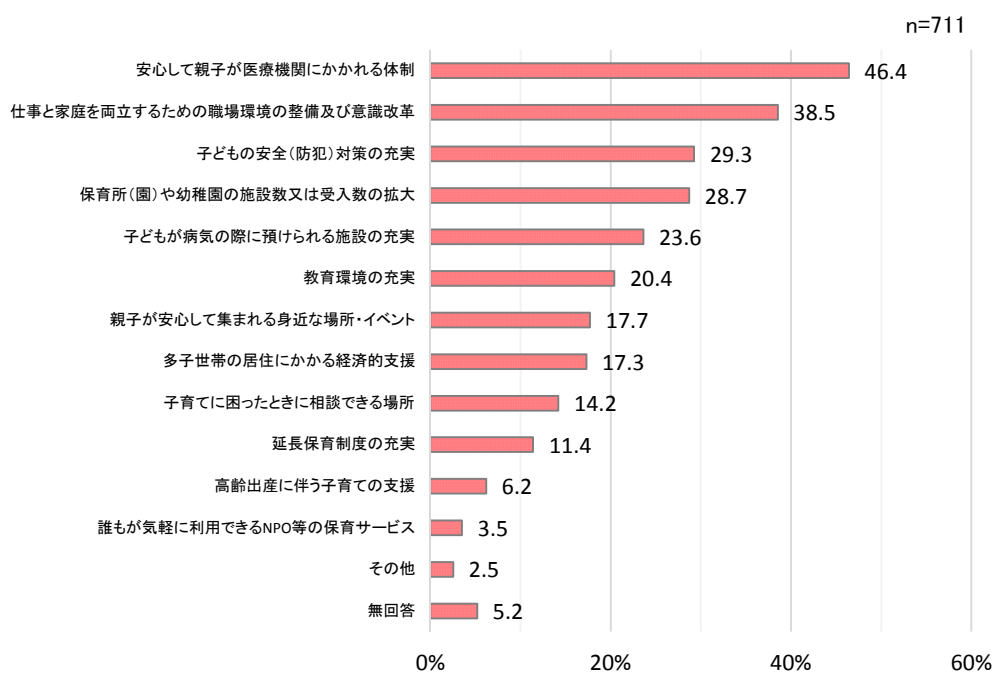
## 《 地区別 》

- ・地区別でみると、「現在の子どもの人数」の最も多かった回答は、全地区で「0人」となっています。
- ・一方、「理想の子どもの人数」の最も多かった回答は、全地区で「2人」、次いで「3人」となっています。



(10) あなたが、南三陸町において子育てをする上で、重要となるものは何ですか。

- ・南三陸町において子育てをする上で、重要となるものの最も多かった回答は、「安心して親子が医療機関にかかれる体制」が46.4%、次いで「仕事と家庭を両立するための職場環境の整備及び意識改革」が38.5%、「子どもの安全（防犯）対策の充実」が29.3%となっています。
- ・一方、最も少なかった回答は、「誰もが気軽に利用できるNPO等の保育サービス」が3.5%、次いで「高齢出産に伴う子育ての支援」が6.2%、「延長保育制度の充実」が11.4%となっています。



## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、「25～39 歳」の各年齢で最も多かった回答は、「安心して親子が医療機関にかかれる体制」、次いで「仕事と家庭を両立するための職場環境の整備及び意識改革」となっています。
- ・「18 歳～24 歳」の各年齢で最も多かった回答は、「仕事と家庭を両立するための職場環境の整備及び意識改革」、次いで「安心して親子が医療機関にかかれる体制」となっています。
- ・その他に多かった回答は、「子どもの安全（防犯）対策の充実」「保育所（園）や幼稚園の施設数又は受入数の拡大」と続いています。
- ・一方、最も少なかった回答は、「18～24 歳」の各年齢で「高齢出産に伴う子育ての支援」、「25～39 歳」の各年齢で「誰もが気軽に利用できる NPO 等の保育サービス」となっています。

選 択 肢 (%)	親子が安心して集まれる身近な場所・イベント	子育てに困ったときに相談できる場所	保育所（園）や幼稚園の施設数又は受入数の拡大	延長保育制度の充実	子どもが病気の際に預けられる施設の充実	安心して親子が医療機関にかかれる体制	NPO 等が気軽に利用できる保育サービス	多子世帯の居住にかかる経済的支援	高齢出産に伴う子育ての支援	仕事と家庭を両立するための職場環境の整備及び意識改革	子どもの安全（防犯）対策の充実	教育環境の充実	その他	無回答
18～19歳 (n=64人)	21.9	14.1	31.3	10.9	26.6	34.4	3.1	14.1	1.6	35.9	25.0	29.7	6.3	3.1
20～24歳 (n=156人)	25.6	14.7	29.5	12.2	16.7	39.1	4.5	13.5	2.6	41.7	34.0	24.4	2.6	3.8
25～29歳 (n=142人)	14.1	15.5	37.3	11.3	23.2	44.4	1.4	15.5	6.3	39.4	31.0	21.8	2.1	5.6
30～34歳 (n=167人)	15.6	13.2	29.3	7.2	28.7	53.9	6.0	19.2	7.8	37.1	26.9	18.0	1.8	4.2
35～39歳 (n=182人)	14.3	13.7	19.8	14.8	24.2	51.6	2.2	21.4	9.3	37.4	27.5	14.8	2.2	7.7

## 《 地区別 》

- ・地区別でみると、町内の各地区で最も多かった回答は、「戸倉地区」で「仕事と家庭を両立するための職場環境の整備及び意識改革」、「入谷地区」「志津川地区」「歌津地区」で「安心して親子が医療機関にかかる体制」となっています。
- ・「町外の仮設住宅」で最も多かった回答は、「安心して親子が医療機関にかかる体制」「保育所（園）や幼稚園の施設数又は受入数の拡大」のそれぞれが 37.9%となっています。
- ・一方、全地区で最も少なかった回答は、「誰もが気軽に利用できる NPO 等の保育サービス」となります。

選 択 肢 (%)	親子が安心して集まれる身 近な場所・イベント	子育てに困ったときに相談 できる場所	保育所（園）や幼稚園の施 設数又は受入数の拡大	延長保育制度の充実	子どもが病気の際に預けら れる施設の充実	安心して親子が医療機関に かかる体制	誰もが気軽に利用できる NPO等の保育サービス	多子世帯の居住にかかる経 済的支援	高齢出産に伴う子育ての支 援	仕事と家庭を両立するため の職場環境の整備及び意識 改革	子どもの安全（防犯）対策 の充実	教育環境の充実	その他	無回答
戸倉地区 (n=82人)	22.0	14.6	28.0	4.9	30.5	42.7	0.0	17.1	6.1	47.6	32.9	9.8	3.7	2.4
入谷地区 (n=96人)	24.0	16.7	33.3	12.5	25.0	50.0	5.2	17.7	10.4	32.3	21.9	17.7	1.0	3.1
志津川地区 (n=206人)	17.0	16.5	24.3	9.2	20.4	47.6	4.4	19.4	5.8	42.2	30.1	22.8	1.5	6.3
歌津地区 (n=234人)	15.0	14.1	31.2	13.7	24.8	47.4	3.0	15.0	5.6	37.2	32.9	17.5	3.0	4.3
町外の仮設住宅 (n=29人)	10.3	6.9	37.9	10.3	20.7	37.9	0.0	6.9	3.4	34.5	24.1	27.6	0.0	20.7
その他 (n=59人)	18.6	5.1	25.4	15.3	22.0	37.3	6.8	22.0	5.1	30.5	23.7	39.0	6.8	5.1

(11) あなたが、南三陸町において妊娠・出産・子育てする上での課題は何ですか。

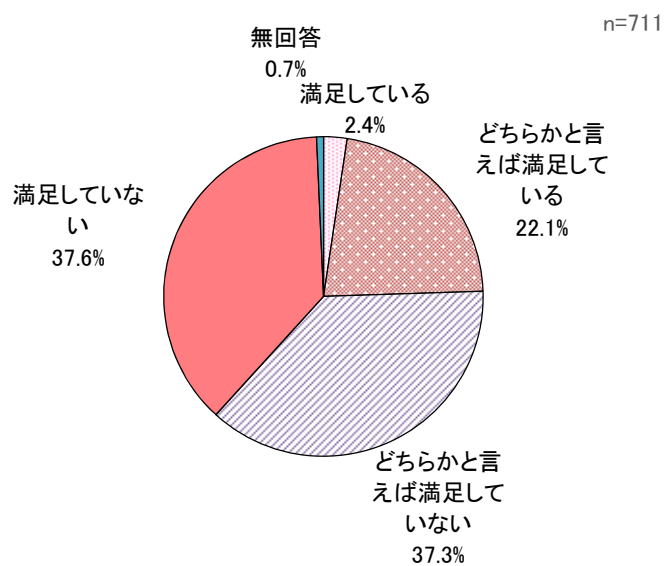
回答者数 711人中 289人

	分野	意見数 (件)	意見の例
1	病院・医療環境	158	町内に産婦人科がないことへの不安、小児科が常駐していない（月・水・金のみなので都合がつかない）、土日・夜間が不便、近隣（町外）の病院が遠い、妊娠～出産後まで通える病院、相談できる病院があるとよい、産婦人科医の確保、医療機関の増設、医師を呼ぶ取り組み、医師を育てる取り組み、医師がローテーションするため慢性的な病気を安心して診てもらえない
2	保育所・預かり施設	25	保育所数の増加、受け入れの拡大、未満時を預けられる環境が不十分、延長保育制度の拡充、預かり保育の充実
3	子育てに対する企業の理解	12	仕事と子育てを両立できる職場環境、職場のサポート、上司の理解、休みがとりにくい、出産後働きだせる仕事
4	地域・周囲の子育て支援、コミュニティ	17	地域で子育てする仕組み、きっかけづくり、周囲の人々の子育てのサポート、移住してきていると町内に頼れる祖父母等家族がいない、子育てする母親が集まって話（相談）をする場所
5	子どもの遊び場・交流の場	49	公園の充実、広い公園、家族で過ごせる公園や娯楽施設、子供同士が遊ぶ機会、自由に安全に遊べる場所の確保、昔みたいに外で自由に遊べる安全な環境
6	学校・教育環境	22	子どもたちの教育や体力向上に力を入れて欲しい、通学手段の確保、部活動の数が少ない、地域の魅力を学べる教育がない、標準よりも一つ上の学習内容での指導、クラスが少ない
7	安全環境	11	交通や防犯面の不安、安全、清潔なまちづくり、通学路が危険、工事車両が多くて危険、道路がぼこぼこ
8	仕事・経済面の不安	12	働く場所が無い、金銭面の不安が大きい、生活していくのが大変
9	行政支援（経済面、相談対応等）	30	多子世帯の支援、出産祝い金、町の相談サポート体制の充実、母子・父子家庭の支援、子どもの医療費助成
10	その他	57	

※複数の分野にまたがる意見は、各分野の意見数として集計

(12) 現在の南三陸町の生活環境に満足をしていますか。

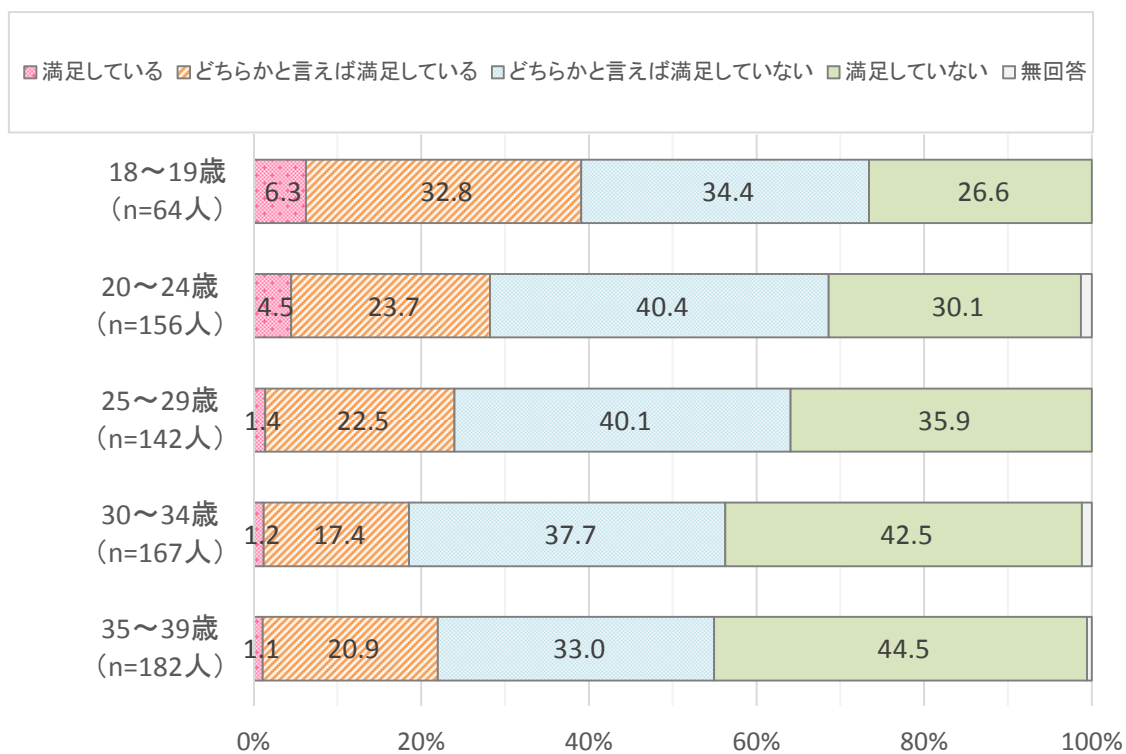
- ・南三陸町の生活環境への満足度の最も多かった回答は、「満足していない」が37.6%、次いで「どちらかと言えば満足している」が22.1%、「どちらかと言えば満足していない」が37.3%となっています。





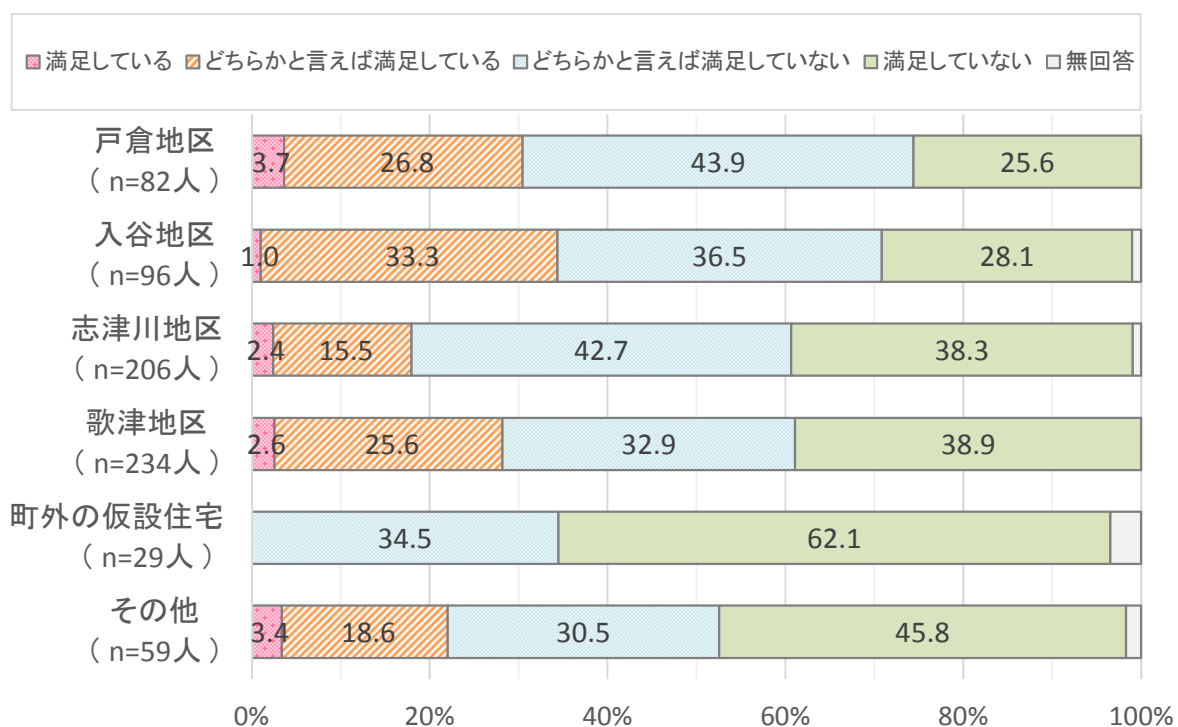
## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、全年齢で、「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」の回答を合わせると60%超となっています。
- ・「満足している」の回答は、全年齢で1割未満となっていますが、「どちらかと言えば満足している」の回答は、「18～19歳」が32.8%と、他の各年齢よりも10ポイント以上多くなっています。



## 《 地区別 》

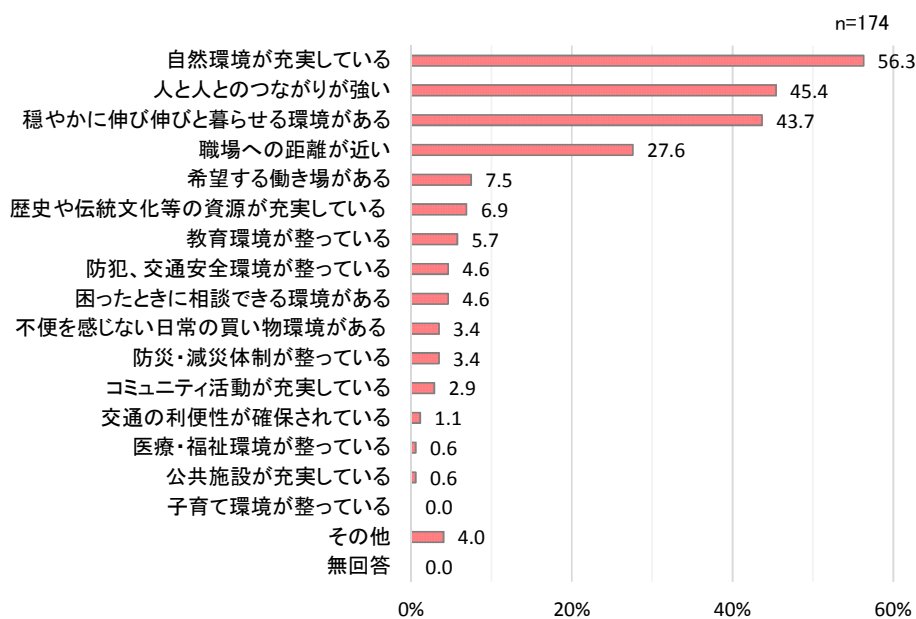
- ・地区別でみると、全地区で、「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」の回答を合わせると60%超となっています。特に「町外の仮設住宅」では、9割超と最も多くなっています。
- ・一方、「満足している」の回答は、全年齢で5%未満ですが、「どちらかと言えば満足している」は、「入谷地区」で33.3%と最も多く、次いで「戸倉地区」が26.8%、「歌津地区」が25.6%となっています。
- ・「町外の仮設住宅」では、「満足している」「どちらかと言えば満足している」の回答は、ともに0.0%となっています。



< (12) において「満足している」「どちらかと言えば満足している」のいずれかを選択した方のみにお聞きします。 >

**(13) 現在の生活環境のどのような点に満足していますか。**

- ・ 南三陸町の生活環境に満足している点の最も多かった回答は、「自然環境が充実している」が 56.3%、次いで「人と人とのつながりが強い」が 45.4%、「穏やかに伸び伸びと暮らせる環境がある」が 43.7%となっています。
- ・ 一方、最も少なかった回答は、「子育て環境が整っている」が 0.0%、次いで「医療・福祉環境が整っている」「公共施設が充実している」がそれぞれ 0.6%となっています。



## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、最も多かった回答は、「18～19 歳」で「自然環境が充実している」「人と人とのつながりが強い」それぞれの 56.0%となっています。「20～39 歳」の各年齢で「自然環境が充実している」となっています。
- ・一方、少なかった回答は、全年齢で「子育て環境が整っている」、「公共施設が充実している」「医療・福祉環境が整っている」がそれぞれ 3%未満となっています。

選 択 肢 (%)	自然環境が充実している	穏やかに伸び伸びと暮らせる環境がある	不便を感じない日常の買い物環境がある	子育て環境が整っている	教育環境が整っている	医療・福祉環境が整っている	防災・減災体制が整っている	防犯、交通安全環境が整っている	歴史や伝統文化等の資源が充実している	希望する働き場がある	職場への距離が近い	交通の利便性が確保されている	公共施設が充実している	コミュニティ活動が充実している	人と人とのつながりが強い	困ったときに相談できる環境がある	その他	無回答
18～19歳 (n=25人)	56.0	36.0	4.0	0.0	12.0	0.0	12.0	4.0	16.0	0.0	12.0	0.0	0.0	4.0	56.0	0.0	8.0	0.0
20～24歳 (n=44人)	59.1	47.7	0.0	0.0	4.5	0.0	2.3	2.3	4.5	4.5	27.3	0.0	2.3	6.8	43.2	11.4	4.5	0.0
25～29歳 (n=34人)	58.8	44.1	5.9	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	8.8	8.8	32.4	5.9	0.0	0.0	38.2	8.8	2.9	0.0
30～34歳 (n=31人)	64.5	58.1	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	12.9	35.5	0.0	0.0	0.0	54.8	0.0	3.2	0.0
35～39歳 (n=40人)	45.0	32.5	7.5	0.0	10.0	0.0	5.0	15.0	5.0	10.0	27.5	0.0	0.0	2.5	40.0	0.0	2.5	0.0

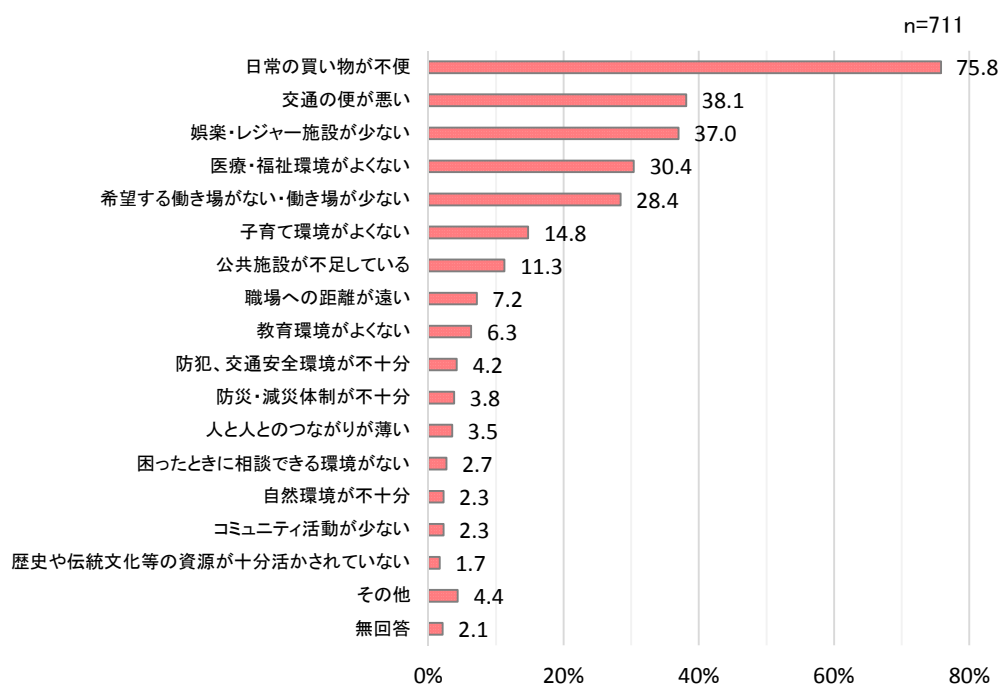
## 《 地区別 》

- ・地区別でみると、最も多かった回答は、「戸倉地区」で「自然環境が充実している」「人と人とのつながりが強い」のそれぞれが 48.0%となっています。「入谷地区」「歌津地区」それぞれで「自然環境が充実している」となっています。「志津川地区」で「人と人とのつながりが強い」となっています。
- ・「穏やかに伸び伸びと暮らせる環境がある」の回答は、「入谷地区」「歌津地区」でそれぞれ 45% 超となっています。
- ・一方、特に少なかった回答は、全年齢で「子育て環境が整っている」が 0.0%、「医療・福祉環境が整っている」「交通の利便性が確保されている」「公共施設が充実している」がそれぞれ 4.0% 以下となっています。

選 択 肢 (%)	自然環境が充実している	穏やかに伸び伸びと暮らせる環境がある	不便を感じない日常の買い物環境がある	子育て環境が整っている	教育環境が整っている	医療・福祉環境が整っている	防災・減災体制が整っている	防犯、交通安全環境が整っている	歴史や伝統文化等の資源が充実している	希望する働き場がある	職場への距離が近い	交通の利便性が確保されている	公共施設が充実している	コミュニティ活動が充実している	人と人とのつながりが強い	困ったときに相談できる環境がある	その他	無回答
戸倉地区 (n=25人)	48.0	36.0	4.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	36.0	0.0	4.0	0.0	48.0	8.0	0.0	0.0
入谷地区 (n=33人)	48.5	48.5	3.0	0.0	6.1	3.0	3.0	6.1	6.1	3.0	27.3	0.0	0.0	3.0	36.4	9.1	6.1	0.0
志津川地区 (n=37人)	43.2	29.7	8.1	0.0	5.4	0.0	5.4	8.1	10.8	8.1	37.8	2.7	0.0	0.0	45.9	2.7	2.7	0.0
歌津地区 (n=66人)	65.2	47.0	1.5	0.0	6.1	0.0	4.5	3.0	3.0	7.6	24.2	1.5	0.0	4.5	50.0	3.0	6.1	0.0
町外の仮設住宅 (n=0人)																		
その他 (n=13人)	84.6	69.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	30.8	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	38.5	0.0	0.0	0.0

#### (14) 現在の生活環境のどのような点に不満を持っていますか。

- ・南三陸町の生活環境への不満な点で最も多かった回答は、「日常の買い物が不便」が 75.8%、次いで「交通の便が悪い」が 38.1%、「娯楽・レジャー施設が少ない」が 37.0%、「医療・福祉環境がよくない」が 30.4%となっています。
- ・一方、最も少なかった回答は、「歴史や伝統文化等の資源が十分活かされていない」が 1.7%、次いで「自然環境が不十分」「コミュニティ活動が少ない」それぞれが 2.3%となっています。



## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、最も多かった回答は、全年齢で「日常の買い物不便」が7割超となっています。
- ・「娯楽・レジャー施設が少ない」の回答は、年齢が下がるほど多く、「18～19歳」では51.6%となっています。
- ・「医療・福祉環境がよくない」の回答は、年齢が上がるほど多く、「35～39歳」では41.2%となっています。

選 択 肢 (%)	自然環境が不十分	娯楽・レジャー施設が少ない	日常の買い物不便	子育て環境がよくない	教育環境がよくない	医療・福祉環境がよくない	防災・減災体制が不十分	防犯、交通安全環境が不十分	歴史や伝統文化等の資源が十分活かされていない	希望する働き場がない・働き場が少ない	職場への距離が遠い	交通の便が悪い	公共施設が不足している	コミュニティ活動が少ない	人と人とのつながりが薄い	困ったときに相談できる環境がない	その他	無回答
18～19歳 (n=64人)	6.3	51.6	70.3	1.6	7.8	17.2	3.1	1.6	0.0	31.3	6.3	39.1	7.8	0.0	1.6	0.0	6.3	1.6
20～24歳 (n=156人)	1.9	44.9	75.6	9.6	5.1	20.5	3.2	5.8	1.3	30.1	5.8	42.3	16.0	2.6	5.1	3.2	3.8	1.3
25～29歳 (n=142人)	1.4	42.3	74.6	11.3	4.9	27.5	3.5	5.6	0.7	33.1	5.6	45.1	15.5	3.5	4.2	4.2	4.9	2.1
30～34歳 (n=167人)	1.8	31.1	76.6	24.0	7.8	35.3	1.2	3.6	3.0	29.3	10.8	27.5	12.6	2.4	3.6	1.2	4.2	2.4
35～39歳 (n=182人)	2.2	26.4	78.0	18.1	6.6	41.2	7.1	3.3	2.2	21.4	6.6	38.5	3.8	1.6	2.2	3.3	3.8	2.7

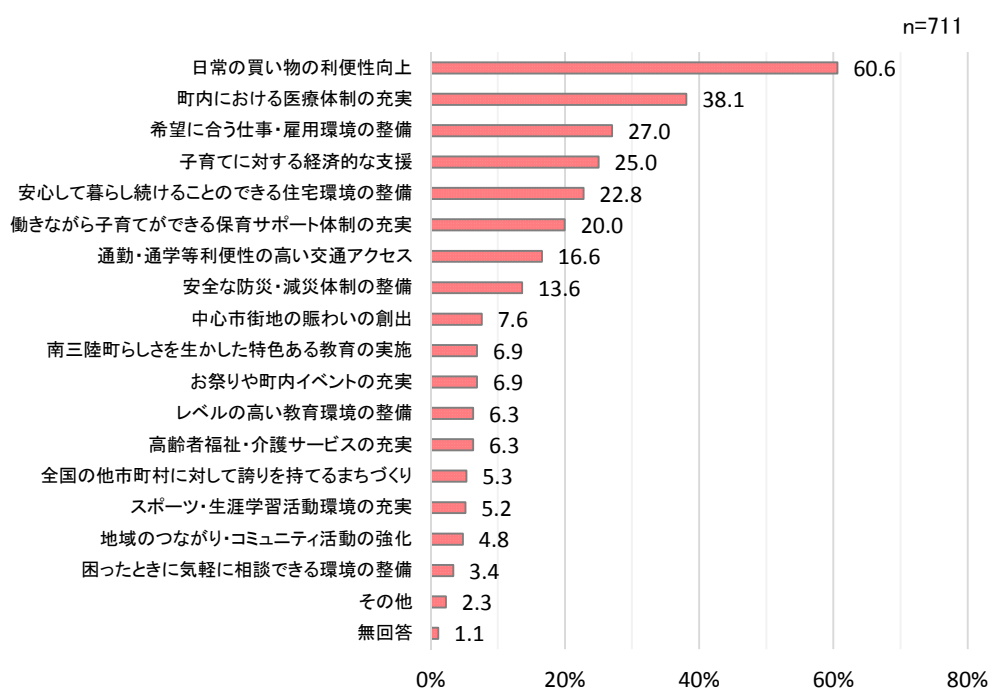
## 《 地区別 》

- ・地区別でみると、最も多かった回答は、全地区で「日常の買い物不便」が65%超となっています。
- ・2番目に多かった回答は、「戸倉地区」「入谷地区」「歌津地区」の各地区で、「娯楽・レジャー施設が少ない」となっています。「志津川地区」「町外の仮設」の各地区で、「交通の便が悪い」となっています。

選 択 肢 (%)	自然環境が不十分	娯楽・レジャー施設が少ない	日常の買い物不便	子育て環境がよくない	教育環境がよくない	医療・福祉環境がよくない	防災・減災体制が不十分	防犯、交通安全環境が不十分	歴史や伝統文化等の資源が十分活かされていない	希望する働き場がない・働き場が少ない	職場への距離が遠い	交通の便が悪い	公共施設が不足している	コミュニティ活動が少ない	人と人とのつながりが薄い	困ったときに相談できる環境がない	その他	無回答
戸倉地区 (n=82人)	2.4	46.3	85.4	7.3	6.1	31.7	3.7	3.7	0.0	20.7	6.1	45.1	17.1	3.7	2.4	1.2	2.4	0.0
入谷地区 (n=96人)	2.1	43.8	74.0	11.5	7.3	38.5	2.1	4.2	2.1	30.2	6.3	31.3	3.1	0.0	2.1	1.0	3.1	2.1
志津川地区 (n=206人)	2.9	33.0	80.1	18.9	5.3	30.1	2.9	3.9	1.5	27.2	4.9	40.3	11.7	2.4	2.4	2.9	4.4	2.4
歌津地区 (n=234人)	2.1	35.9	72.6	15.8	6.4	32.5	6.0	4.3	1.7	29.9	9.4	34.6	12.0	2.1	2.6	3.4	4.3	2.1
町外の仮設住宅 (n=29人)	0.0	17.2	65.5	20.7	3.4	17.2	0.0	6.9	3.4	20.7	10.3	44.8	10.3	3.4	13.8	3.4	10.3	3.4
その他 (n=59人)	1.7	39.0	69.5	10.2	10.2	11.9	3.4	5.1	3.4	35.6	8.5	40.7	11.9	3.4	8.5	3.4	6.8	3.4

(15) あなたが、南三陸町に暮らし続ける上で、力を入れるべきと考える施策・取り組みは何ですか。

- ・南三陸町に暮らし続ける上で、力を入れるべき施策で最も多かった回答は、「日常の買い物の利便性向上」が60.6%、次いで「町内における医療体制の充実」が38.1%、「希望に合う仕事・雇用環境の整備」が27.0%となっています。
- ・一方、最も少なかった回答は、「困ったときに気軽に相談できる環境の整備」が3.4%、次いで、「地区のつながり・コミュニティ活動の強化」が4.8%、「スポーツ・生涯学習活動環境の充実」が5.2%となっています。



## 《 年齢別 》

- ・年齢別でみると、最も多かった回答は、全年齢で「日常の買い物の利便性向上」が5割超となっています。
- ・2番目に多かった回答は、「18～24歳」の各年齢で、「希望に合う仕事・雇用環境の整備」となっています。「25～39歳」の各年齢で、「町内における医療体制の充実」となっています。
- ・一方、「困ったときに気軽に相談できる環境の整備」の回答が、全年齢で最も少なくなっています。「25～29歳」では、「南三陸町らしさを生かした特色ある教育の実施」の回答も同様に最も少なくなっています。

選 択 肢 (%)	安心して暮らし続けること のできる住宅環境の整備	安全な防災・減災体制の整 備	日常の買い物の利便性向上	働きながら子育てができる 保育サポート体制の充実	子育てに対する経済的な支 援	南三陸町らしさを生かした 特色ある教育の実施	レベルの高い教育環境の整 備	高齢者福祉・介護サービ スの充実	町内における医療体制の充 実	希望に合う仕事・雇用環 境の整備	通勤・通学等利便性の高い 交通アクセス	中心市街地の賑わいの創出	お祭りや町内イベントの充 実	地域のつながり・コミュニ ティ活動の強化	スポーツ・生涯学習活動環 境の充実	困ったときに気軽に相談で きる環境の整備	全国の他市町村に対して誇 りを持てるまちづくり	その他	無回 答
18～19歳 (n=64人)	26.6	25.0	54.7	4.7	6.3	10.9	9.4	7.8	28.1	32.8	23.4	6.3	14.1	7.8	6.3	3.1	7.8	1.6	0.0
20～24歳 (n=156人)	24.4	12.8	62.2	18.6	17.3	8.3	4.5	5.8	24.4	28.8	20.5	12.2	10.9	7.7	6.4	3.8	5.8	2.6	0.6
25～29歳 (n=142人)	26.8	16.2	65.5	22.5	22.5	3.5	5.6	5.6	42.3	30.3	16.2	5.6	4.2	6.3	6.3	3.5	5.6	0.7	1.4
30～34歳 (n=167人)	23.4	9.0	59.9	25.1	35.3	7.8	6.6	6.0	39.5	25.7	9.0	6.6	6.0	1.2	2.4	4.2	4.8	2.4	1.2
35～39歳 (n=182人)	16.5	12.6	58.2	19.8	30.8	6.0	7.1	7.1	48.9	22.0	18.1	6.6	3.8	3.3	5.5	2.2	4.4	3.3	1.6



## 《 地区別 》

- ・地区別でみると、全地区で「日常の買い物の利便性向上」が5割超となっています。
- ・2番目に多かった回答は、全地区で「町内における医療体制の充実」となっています。「町外の仮設住宅」では、「安心して暮らし続けることのできる住宅環境の整備」も同様となっています。
- ・一方、最も少なかった回答は、「戸倉地区」で「困ったときに気軽に相談できる環境の整備」が2.4%、「入谷地区」で「地域のつながり・コミュニティ活動の充実」が1.0%、「志津川地区」で「地域のつながり・コミュニティ活動の充実」「困ったときに気軽に相談できる環境の整備」「全国の他市町村に対して誇りを持つまちづくり」が4.4%、「歌津地区」で「スポーツ・生涯学習活動環境の充実」が3.4%、「町外の仮設住宅」で「レベルの高い教育環境の整備」「高齢者福祉・介護サービスの充実」「中心市街地の賑わいの創出」「スポーツ・生涯学習活動環境の充実」「困ったときに気軽に相談できる環境の整備」それぞれの3.4%となっています。

選 択 肢 (%)	安心して暮らし続けること のできる住宅環境の整備	安全な防災・減災体制の整 備	日常の買い物の利便性向上	働きながら子育てができる 保育サポート体制の充実	子育てに対する経済的な支 援	南三陸町らしさを生かした 特色ある教育の実施	レベルの高い教育環境の整 備	高齢者福祉・介護サービ スの充実	町内における医療体制の充 実	希望に合う仕事・雇用環 境の整備	通勤・通学等利便性の高い 交通アクセス	中心市街地の賑わいの創出	お祭りや町内イベントの充 実	地域のつながり・コミュニ ティ活動の強化	スポーツ・生涯学習活動環 境の充実	困ったときに気軽に相談で きる環境の整備	全国の他市町村に対して誇 りを持つまちづくり	その他	無回答
戸倉地区 (n=82人)	29.3	15.9	65.9	22.0	26.8	4.9	6.1	9.8	39.0	17.1	15.9	7.3	9.8	3.7	3.7	2.4	4.9	2.4	0.0
入谷地区 (n=96人)	14.6	12.5	60.4	15.6	25.0	3.1	7.3	4.2	46.9	30.2	15.6	12.5	5.2	1.0	5.2	2.1	5.2	3.1	2.1
志津川地区 (n=206人)	25.2	13.1	66.0	17.5	22.8	7.3	4.9	5.3	37.4	28.6	14.1	7.3	3.9	4.4	7.8	4.4	4.4	2.4	1.0
歌津地区 (n=234人)	17.5	13.7	59.8	23.5	27.4	6.8	6.0	8.1	41.5	24.4	16.2	5.6	7.7	6.0	3.4	3.8	6.0	0.9	0.9
町外の仮設住宅 (n=29人)	37.9	17.2	51.7	17.2	20.7	13.8	3.4	3.4	37.9	20.7	10.3	3.4	17.2	6.9	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4
その他 (n=59人)	32.2	10.2	45.8	20.3	18.6	11.9	13.6	1.7	11.9	42.4	30.5	11.9	6.8	8.5	6.8	1.7	6.8	5.1	1.7

(16) これからの南三陸町が目指すべきまちの姿や、その実現のための具体的な取り組み等について、ご意見・ご提案を自由に記入してください。

回答者数 711人中270人

	分野	意見数 (件)	意見の例
1	安全安心	10	防災・防犯体制づくり、住民への意識付け、避難道の整備、信号機の設置、街灯の増設
2	産業振興	15	企業の誘致、農林水産業と観光業の一体化、自然と一次産業を残す
3	雇用	38	雇用の確保、様々な職種の求人、賃金の改善、子育てしながら働ける場、後継者不足の解消
4	商業施設	51	スーパーの整備など買い物環境の向上、大型店の設置、娯楽施設の設置、日常の買い物に便利な店舗
5	観光・交流	17	人が集まるまちづくり、交流人口の拡大、イベントの充実、道の駅の設置、町の自然を活かした観光
6	保健・医療・福祉	32	高齢者福祉の充実、医療機関の充実（小児科、夜間医療等）、経済的な支援
7	子育て	29	子育て世帯への経済的支援、子育てしやすいまちづくり、保育・児童施設の充実
8	自然環境・生活環境	18	自然とコンパクトな環境下で共生していくまちづくり、生活環境の整備、騒音対策
9	住宅・住環境	15	転入者への住宅の確保、住宅再建への補助、災害公営住宅、高台移転等の入居条件緩和
10	道路・交通	28	道路の整備・修繕、通学路の整備、高速道路の整備、高齢者の交通手段の多様化、交通機関の充実
11	公共施設・公園等	15	子どもが遊べる場所の整備(公園、遊具等)、屋内スポーツ施設、運動施設、憩いの場や学習の場の整備
12	教育・生涯学習	16	教育環境の充実、防災教育や自然教育の実施、ふるさと学習、震災の教訓や記憶の伝承
13	コミュニティ	15	地域のつながりを大切にしたまちづくり、プライバシーの確保
14	行財政運営	18	他市町の良い政策を取り入れる、予算を無駄にしない、税金を安くする、職員数の削減、職員の態度の改善
15	人口減少・少子高齢化対策・定住	15	移住、定住希望者への支援、人口増加のための取組、
16	旧町間のつながり・格差是正	15	志津川、戸倉、入谷、歌津各地区間の格差是正
17	広報・広聴	16	このアンケート結果を施策に反映する、アンケート実施が遅い、若者が話し合う機会を設ける、わかりやすい情報発信
18	若者、子どものためのまちづくり	17	若い世代が暮らしやすい、住みたいと思うまちづくり、子どもが戻ってきたいと思えるまちづくり、
19	その他	44	

※複数の分野にまたがる意見は、各分野の意見数として集計